

埼玉県内の特別支援学校一覧



学校名	障害	市町名	連絡先 【電話】	学校名	障害	市町名	連絡先 【電話】
塙保己一学園	視	川越市	049-231-2121	狭山特別支援学校	知	狭山市	04-2953-1612
大宮ろう学園	聴	さいたま市	048-663-7525	狭山特別支援学校 狭山清陵分校	知	狭山市	04-2968-4663
坂戸ろう学園	聴	坂戸市	049-281-0174	浦和特別支援学校	知	さいたま市	048-878-1221
蓮田特別支援学校	病肢	蓮田市	048-769-3191	久喜特別支援学校	知	久喜市	0480-23-0081
けやき特別支援学校	病	さいたま市	048-601-5531	久喜特別支援学校 白岡分校	知	白岡市	0480-53-3121
けやき特別支援学校 伊奈分校	病	北足立郡 伊奈町	048-723-2201	大宮北特別支援学校	知	さいたま市	048-622-7111
熊谷特別支援学校	肢	熊谷市	048-532-3689	大宮北特別支援学校 さいたま西分校	知	さいたま市	048-620-5251
越谷特別支援学校	肢	越谷市	048-975-2111	越谷西特別支援学校	知	越谷市	048-962-0272
和光特別支援学校	肢	和光市	048-465-9770	越谷西特別支援学校 松伏分校	知	松伏町	048-940-5763
日高特別支援学校	肢	日高市	042-985-4391	騎西特別支援学校	知	加須市	0480-73-3510
宮代特別支援学校	肢	宮代町	0480-35-2432	騎西特別支援学校 北本分校	知	北本市	048-594-6679
川島ひばりが丘 特別支援学校	肢	川島町	049-297-7753	毛呂山特別支援学校	知	毛呂山町	049-294-7200
川越特別支援学校	知	川越市	049-235-0616	さいたま桜高等学園	知	さいたま市	048-858-8815
川越特別支援学校 川越たかしな分校	知	川越市	049-238-8051	羽生ふじ高等学園	知	羽生市	048-560-2020
川口特別支援学校	知	川口市	048-283-4111	上尾かしの木特別支援学校	知	上尾市	048-776-4601
川口特別支援学校 鳩ヶ谷分校	知	川口市	048-452-4140	上尾かしの木特別支援学校 大宮商業分校	知	さいたま市	048-797-6704
和光南特別支援学校	知	和光市	048-465-9780	所沢おおぞら特別支援学校	知肢	所沢市	04-2951-1102
行田特別支援学校	知	行田市	048-554-3302	所沢おおぞら特別支援学校 新座柳瀬分校	知	新座市	048-423-2228
春日部特別支援学校	知	春日部市	048-761-1991	深谷はばたき特別支援学校	知	深谷市	048-578-1701
春日部特別支援学校 宮代分校	知	宮代町	0480-47-0033	草加かがやき特別支援学校	知	草加市	048-946-2131
秩父特別支援学校	知肢	秩父市	0494-24-1361	草加かがやき特別支援学校 草加分校	知	草加市	048-946-6607
所沢特別支援学校	知	所沢市	04-2994-8733	入間わかくさ 高等特別支援学校	知	入間市	04-2941-5771
三郷特別支援学校	知	三郷市	048-952-1205	戸田かけはし 高等特別支援学校	知	戸田市	048-299-7919
三郷特別支援学校 三郷北分校	知	三郷市	048-948-7404	岩槻はるかぜ特別支援学校	知	さいたま市	048-795-6450
本庄特別支援学校	知	本庄市	0495-24-3747	川越市立特別支援学	知	川越市	049-222-2753
上尾特別支援学校	知	上尾市	048-774-9331	富士見市立 富士見特別支援学校	知	富士見市	049-253-2820
上尾特別支援学校 上尾南分校	知	上尾市	048-729-8828	さいたま市立 ひまわり特別支援学校	肢知	さいたま市	048-622-5631
東松山特別支援学校	知	東松山市	0493-24-2611	さいたま市立 さくら草特別支援学校	肢	さいたま市	048-712-0395
東松山特別支援学校 嵐山学園分校	病	東松山市	0493-62-0855	埼玉大学教育学部 附属特別支援学校	知	さいたま市	048-663-6803

自分と社会のために
働きたい！



一人一人が輝く共生社会へ 自立と社会参加を目指しています

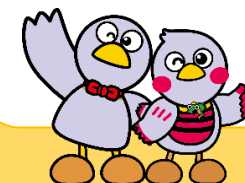
～埼玉県特別支援学校・就労支援ガイド～



埼玉県では現在、3500人を超える障害のある生徒が、特別支援学校高等部で学んでおり、生徒達の中には卒業後、企業等への就労を目指しているものが数多くいます。生徒達は、企業等への就労によって自立と社会参加といった自己実現を果たそうとしています。

その夢を実現するため、各学校では特別なカリキュラムで、働く喜び、働く意味を学び、働くための技術を身に付けるよう取り組んでいます。

学校の授業だけでなく、生徒本人の適性や希望等に合わせて、多くの職場での実習も欠かせません。生徒達の希望の実現と、就労を通した「共生社会」実現のために、事業主の皆様には、就労の場と実習の場をご提供いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



埼玉県教育委員会

自立と社会参加を目指した取組を進めています ～特別支援学校の進路指導～

【特別支援学校について】

特別支援学校では、小学校や中学校、高等学校における「キャリア教育」と同じように、教育活動の一つとして「働くこと」を意識した指導をしています。

「職業」という教科や「作業学習」「専門学科」等の学習をとおして、働く意欲、態度、知識・技能等を身に付けます。

自立と社会参加の実現へ

実習の機会拡大と進路先の決定

福祉施設等を活用し
就労をめざす

卒業後に就労する

高等部

- 「職業」「作業学習」「専門学科」等の授業
- 学校外での「産業現場等における実習」

中学部

- 「職業・家庭」「作業学習」の授業
- 職場体験活動、職場見学等を経験

小学部

- 係活動、集団遊び等、日常生活全般をとおして望ましい勤労観や職業観を獲得

実習先（学習の場）をご提供ください ～自立に向けた訓練の場として～

【現場実習の概要】

特別支援学校の生徒は、現場実習をとおして社会的・職業的自立の実現をめざしています。

現場実習は、学校の責任のもと進めます。現場実習は学校の教育活動ですので、万一、事故が起きたときは、学校の教育上の事故として対応します。

報酬については一切いたしません。

また、受け入れていただく皆さまには障害のある生徒について理解を深めていただく良い機会となります。



①各事業所様へは学校から依頼に伺います。実習の目的、本人の様子、書類等の手続などについて説明いたします。

②本人、保護者、学校の進路担当と実習の事前打合せを行います。＊店舗等の実習の場合、実習先の責任者の方とも打ち合わせを行います。

③実習中も本人への支援をします。学校の教員が実習先を巡回します。また、保護者がお伺いする場合もございます。

④終了後、事業所様より実習評価や次回の実習、就労に向けてのご意見をいただきます。いただいたご意見を、学校の指導に生かしていきます。

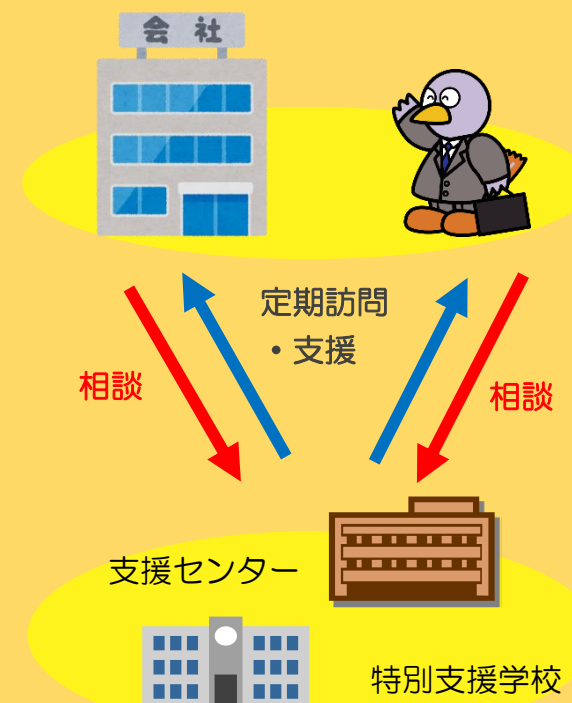
就職に向けた様々な支援があります ～継続した支援体制～

【特別支援学校が進める支援体制づくり】

- 地域の障害者就労支援センターへの登録
⇒センターへの登録後、特別支援学校と連携しながら生徒の情報を共有して卒業後の支援を行います。
- ハローワークでの求職登録、企業情報収集
⇒求職登録だけではなく、特別支援学校とハローワークは連携して、企業様の情報収集を行っております。
- 障害者職業センターでの重度障害者判定の実施
⇒重度障害者と判定された場合、法定雇用率算定の際、障害者1人を2人として算定されます（勤務時間による）。

【就職後のイメージ】

特別支援学校では、卒業生が長く働くことができるよう、地域の障害者就労支援センターに引き継ぎながら、定期的な訪問や連絡を行います。卒業生や企業様の相談を受け、それに応じて支援をしていきます。



事業主の皆様の温かなご理解が、特別支援学校生徒の輝く未来につながります



「作業学習」の時間

特別支援学校では「職業」や「作業学習」の時間で、木工、食品加工、農園芸、清掃などの学習に取り組んでいます。作業をとおして、働く力を身に着けます。



現場実習

2年生2回目の実習ではピッキングや袋詰めの仕事をしました。この貴重な経験を生かし、課題を克服して将来就職できるように、次回の実習も頑張ります。（実習後生徒のコメント）。



働いている卒業生

最初は大変でしたが、メモを活用してマニュアルを覚え、今ではチームのリーダーも務めています。キレイにするプロを目指し、これからも一生懸命頑張ります。（卒業生のコメント）